令和元年度　第３５回宮崎県小学生ハンドボール大会
第４０回九州小学生親善ハンドボール大会宮崎県予選大会
実　施　要　項

１．主催　　宮崎県ハンドボール協会

２．後援　　公益財団法人 宮崎県体育協会　　宮崎県教育委員会

３．主管　　宮崎県ハンドボール協会・小学校専門部

４．協賛　　延岡市ハンドボール協会，　日向市ハンドボール協会，　都城市ハンドボール協会
日南市ハンドボール協会，　小林市ハンドボール協会，　宮崎市ハンドボール協会
株式会社モルテン，　株式会社ミカサ

５．期日　　令和元年９月１４日(土) ～ １５日(日)
代表者会議　９月１４日(土)　08：40～　於　早水体育館会議室
開　会　式　９月１４日(土)　09：00～　於　早水体育館ﾒｲﾝｱﾘｰﾅＡｺｰﾄ
競 技 開 始　９月１４日(土)　09：30～　於　早水体育館

６．会場　　早水公園体育文化センター（〒885-0016 宮崎県都城市早水町３８６７）

７．競技規則　　令和元年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準拠するが、本大会特別ルールを一部採用する。

８．競技方法　　①今大会は、下記の方法にて大会を実施する。
ａ 男 子 の 部　　ｂ 女 子 の 部　　ｃ ジュニアの部
②競技は、予選リーグ、決勝トーナメントとするが、参加チーム数により変更することもある。
③競技時間は、ジュニアの部を除き、予選リーグ(１０分-５分-１０分)、決勝トーナメント(１５分-１０分-１５分)で行う。また、ジュニアの部については 10 分で実施し、延長戦は行わない。決勝トーナメントにおいては、準決勝までは延長戦は行わず、後半戦の終了後に「７ｍＴＣ（３名)」を行う。決勝のみ「第１延長→７ｍＴＣ（３名)」とする。延長戦は、後半終了後にトスを行い、５分後「３分－１分－３分」とする。
④リーグ戦においては、下記の通り順位を決定する。
1) 勝ち点数(勝ち２点，引き分け１点，負け０点)の多いチームが上位とする。
2) 当該チーム間の勝敗により勝者を上位とする。
3) 当該チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。
4) 当該チーム間の総得点の多いチームを上位とする。
5) 当該チーム間の総失点が少ないチームを上位とする。
6) 抽選
⑤退場時間は２分間(ジュニアの部は１分間)とする。

９．参加資格　　①本大会に参加する児童は、宮崎県内小学生の児童とする。
ただし、「ジュニアの部」に参加する児童は、小学１年生～4 年生までの男女とする。
また「ジュニアの部」に参加する児童は、「男子の部」「女子の部」に重複して参加することが許される。
②令和元年度に(公財)日本ハンドボール協会に登録されたチーム・役員・選手であること。

③参加チームは、日本協会に登録されたチーム及び合同チームとする。
合同チームはオープン参加とし、合同チームとしての九州大会出場は認められない。

④男子チームには、女子の参加を認める。ただし５名以上は単独出場に参加する人数になるので不可である。
※平成２７年度九州小学生普及委員会での決議事項
単独チームとしては５名いれば、試合に参加できるものとする。

10. 参加人員　参加資格を満たす、役員４名・選手 20 名　計 24 名とする。
※ ジュニアの部を除き、ユニフォームを着用しない選手のベンチ入りは認めない。

11. 表彰　男子の部、女子の部は１位から３位まで表彰。ジュニアの部はパート優勝を表彰。
個人賞として、各チームより優秀選手を１名選出し表彰する。

12. 申 込 み　① 申込期日　令和元年８月 23 日(金)
② 大会参加申込書については、宮崎県ハンドボール協会ホームページ
（ http://www.miyazaki-hand.com/ ） からダウンロードし申し込むこと。
1）申 込 先　松山　浩一郎　宛
E-mail koichiro5599@gmail.com
2）申込方法　参加申込書を電子メールにて送信すること。
③ 役員・選手の追加・変更について
代表者会議(令和元年９月１４日)にて口頭申請すること。
④ 眼鏡・フェイスガードの着用について
代表者会議にて審判長の了承を得ること。

13. 参 加 料　① 参　加　料
「男子の部」「女子の部」　各１チーム　7,000 円
「ジュニアの部」　１チーム　4,000 円
② 支払い方法
令和元年８月 30 日(金)までに小学校専門部の指定する口座に振り込むこと。

14. 組合抽選　主管団体により行い、ホームページ上にて発表する。

15. 試 合 球　(公財)日本ハンドボール協会検定級を使用する。
１日目 男子モルテン 女子ミカサ
２日目 男子ミカサ 女子モルテンのメーカー球を使用する。

16. 参加上の注意　①参加する役員・選手は、(公財)日本ハンドボール協会発行の登録証を提示すること。
②ユニフォームは、濃淡のはっきり認識できるものを２着以上準備すること。
③出場チームの責任者は、選手すべての行動に対しての責任を負うものとし、選手は競技者としての本分を忘れてはならない。
④開会式への参加は、チーム揃いのウエアであれば良い。
⑤チームで出したゴミは、必ずチームで持ち帰ること。

17. 資格取得　「男子の部」「女子の部」ともに上位２チームに九州親善大会(長崎県)へ推薦する